

是政・府中を歩く

【散策マップ】

是政渡しの碑

碑には明治初期の渡し賃などが記されています。早朝から夜遅くまで営業され、増水時には川幅が広がったため渡し賃が上がったといひます。



多摩川岸の散策路

水辺の自然に親しもうと国土交通省が1980年代から取り組んできた散策路。多摩川下流から上流に向かって整備されています。



修景池の大賀ハス

ハスの研究に生涯をささげた大賀一郎博士は、晩年府中市に住みました。池には2000年前の太古の種を開花させた大賀ハスがあって、毎年、夏が近づくと大輪の花が見られます。



下河原緑道

木々に囲まれた幅3mほどの緑道は、かつて国分寺駅から分岐していた下河原線の鉄道跡です。この鉄道は多摩川の砂利輸送が目的でした。



大國魂神社

武蔵国の総社で、古くは六所宮と呼ばれていました。大昔、武蔵国の大國魂大神を祀ったのがはじまりといわれています。



馬場大門けやき並木

大國魂神社の参道にある並木は、1062年の前九年の役に陣した源頼義、義家父子が戦勝を奉賛して、けやき苗を1000本寄進したものだそうです。



三千人塚

分倍河原合戦での死者が葬られていたとの伝承もありますが、1955年の発掘調査によって塚は3基の中世火葬墓だったことが判明しました。康元元年（1256）銘の板碑も。



府中市郷土の森博物館

多摩川のほとりに1987年に作られた複合文化施設。郷土博物館やプラネタリウム、古民家などを移築・復元した建ても園があり、豊かな自然のなかに郷土の歴史が再現されています。

開館時間：午前9時～午後5時
休館日：第1月曜と年末年始
問い合わせ先：TEL.042-368-7921



おおまる大丸用水

江戸時代初期に造られた農業用水の水路（全長11.8km。大丸～登戸間）。今も多摩川から稲城地区へ向かって流れています。



大丸用水堰

大丸用水は、生活用水にも使われていましたが、現在は梨園の灌漑用に利用されています。周辺では羽を休める野鳥の姿も多く見られます。



コラム1

大丸地区スーパー堤防

スーパー堤防とは、従来の河川堤防とは全く違う考えで造られた堤防です。普通の堤防に比べて幅広く（堤防の幅が高さの30倍）、傾斜がゆるやかなため、大洪水になったときでも、水が急に堤防から溢れないという特徴を持っています。また、地盤が強化されるため、地震対策も万全なのです。この堤防の周りには、住宅や道路、公園などが造られ、水と緑に囲まれた自然空間を人々に提供します。大丸地区スーパー堤防は、多摩川でもっとも早く工事が開始され、すでに930mに渡る堤防が完成しています。



コラム2

是政橋

川に橋が架かるまでは、渡し船が使われていました。是政の渡しは、川崎街道（府中街道）筋の渡し船で、是政（府中市）と対岸の大丸（稲城市）を結ぶ重要な交通機関でした。江戸時代に渡し船が栄えたのは、河川がよく氾濫をおこし、農地が移動してしま（自分の農地が川向うになったり、こちら側になることがあった、耕すために行き来することが多かったから）だといひます。しかし、1941年に是政橋が架かり、渡し船はその役割を終えました。いまのような恒久橋になったのは1956年のこと。そして1998年には、掛け替えの斜張橋の一部ができました。長さ401mの橋の上からは、遠くに奥多摩の山々が見渡せます。



是政・府中散策コース

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 9:30
① 南多摩駅集合 | 11:30
⑧ 府中市郷土の森博物館 |
| ② 大丸用水 | 13:00
⑨ 修景池の大賀ハス |
| 10:00
③ 大丸地区スーパー堤防 | ⑩ 下河原緑道 |
| ④ 是政橋 | 13:30
⑪ 三千人塚 |
| 10:30
⑤ 是政渡しの碑 | ⑫ 大國魂神社 |
| ⑥ 多摩川岸の散策路 | 14:00
⑬ 馬場大門けやき並木 |
| 11:00
⑦ 大丸用水堰 | ⑭ 府中グリーンプラザ |